

しょうがくせいしゅうがくりょこう 小学生修学旅行

しんりちりょうし たなか はな
心理治療士 田中 花

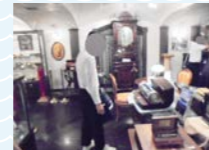
令和5年11月21日～22日、小学生修学旅行として広島、宮島に行きました。広島では原爆ドーム、平和記念資料館に行き、戦争の恐ろしさや命の大切さを学び、一生懸命折った千羽鶴と共に平和への祈りを捧げました。宮島ではもみじ饅頭作りやしゃもじ作りを体験し、できたものを職員にも嬉しそうに見せてくれました。帰りには自分達でお小遣いの配分を考えながら、「これどう思うかな?」と友だちのことを思い浮かべて、一生懸命選んでいました。今回は2人だけという小規模の修学旅行になりましたが、その子どもたちがやりたいことを尊重することができ、職員共に距離の縮まった2日間でした。



ちゅうがくせいしゅうがくりょこう 中学生修学旅行

しえんいん もりぐち あきこ
支援員 森口 明子

10月18日～20日の3日間、三重・滋賀・京都方面に修学旅行に行きました。伊勢神宮では、お詣りをしておかげ横丁での買い物を楽しみ、ナガシマスパーランドでは、絶叫マシーンや観覧車で日頃のストレスを発散し、嵐山では、大混雑の渡月橋を渡り、桂川の河川敷を散策し癒されました。とにかく天候にも恵まれ、子どもたちにとっては学園生活で一番の思い出となったことでしょう。



くじょうけ つけしょうきょう
<苦情受付状況>
10月から2月中旬までの苦情受付は0件でした。



くきゅう・きゅうぞう
<寄付・寄贈>
(株)システムリースA様、ADEKA明石工場様、(株)サンフレバー様、兵庫県海苔問屋協同組合様、兵庫ヤクルト販売株式会社様、(株)アサヒ物産様、王将フードサービス 餃子王将明石店様、谷田様 にご寄付いただきました。ありがとうございました。



清水が丘 学園だより

令和6年3月 第51号

発行
社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
兵庫県立清水が丘学園
明石市魚住町清水2744
TEL 078-943-0501 FAX 078-943-6598
http://www/hwc.or.jp/shimizugaoka/



がくえんさい れいわねん がつ か きじ
学園祭 令和5年10月28日 (記事は2P)

ねん ふりかえ
1年を振り返って
次長兼総務課長 木村 晃一
本年度も残すところわずかとなり、子どもたちが卒業する季節となりました。今年度5月に新型コロナウイルスが2類から5類へ移行したとはいえ、いまだ、その猛威により、移行後も学園近隣の小中学校で学級閉鎖が聞こえ、また、インフルエンザについても季節を問わず流行しており、子ども達には今年度も引き続き、学園生活において、感染症対策でいろいろと制限のある生活を強いてしまうこととなってしまいました。そのような中ではありますが、今年度は、体育大会や学園祭などの大きな行事については、短時間で十分な距離をとる等の感染対策を十分に検討し、保護者の方々をお招きして企画・実施することができました。また、清水フェスティバルとして、児童全員での外出も実施でき、ネスタリゾート神戸に出かけ、子ども達はいつもよりさらにいきいきとした表情、姿を見せてくれたと聞いています。施設での生活ということもあり、まだまだ感染対策すべてをなくすというわけにはいかないと思われますが、子ども達の協力を得ながら、学園生活が少しでも潤い多きものとなるように職員全員で努力していきたいと思っております。今後とも、清水が丘学園に対して、皆様のご理解とご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

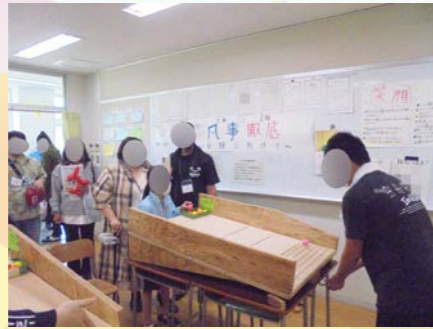
学園祭



支援員 平田 拓巳

10月28日に学園祭が行われました。ここ数年、新型コロナウイルス感染防止のため、児童、職員のみでの開催となっていましたが、数年ぶりに保護者やこども家庭センターの方に来園して頂くことができました。

当日は手作り雑貨やバルーンアート、謎解きなど趣向を凝らした模擬店が多く、どこも行列を作っていました。また、学校で制作した作品も数多く並んでおり、児童の意外な才能を発見することもできました。学園祭の締めくくりは、児童有志の歌やダンス、自治会のO×ゲームで会場が一体となり、とても良い雰囲気で行われました。準備では、意見の食い違いなどもありましたが、終わってみると「楽しかった!」「やり切れてよかった!」という声も多く、学園生活の思い出の一つになったのではないかと思います。



お楽しみ会

支援員 田中 舞子

12月22日にお楽しみ会を実施しました。ミニゲームでは、人間が的になる投げ輪を行い、輪っかの投げ方や、受け手も立ち方やキャッチの仕方に工夫を凝らし、楽しく遊ぶことができました。また、学園にもサンタさんとトナカイがやってきて、素敵なダンスと共に新しいおもちゃを届けてくれました。児童の有志によるステージでは、ダンスや懐かしい歌、ギターの弾き語りなどを披露してくれました。大勢の前での発表は緊張した様子でしたが、普段の練習の成果がよくあらわれていました。観ている児童たちも応援している姿を見て、ほっこりしました。2学期は体育会、学園祭、グループ活動などたくさんの行事があり、毎日が目まぐるしく大変だったと思いますが、楽しく終えることができたことが何よりも良かったと思います。お楽しみ会ではそんな自分たちをいたわり、1年を締めくくることが出来たのではないかと思います。



しみやんのほっこりコマ



♪～年末年始の様子～♪



お正月の風習を子ども達にも知ってもらえるよう、今年も元旦にはお年玉をもらい初詣に出かけました。また羽子板にかかるた大会、さらにゲーム大会では某カートで競争したり…!? 子ども達にとって今年も楽しい1年でありましたように。

(心理治療士 松本 愛奈)